

トラブルシューティング (リニアクランパ・ズィー®)

不具合	対象シリーズ	理由	考えられる原因	解決策
クランパが解放状態にならない/クランパがレールに接触する	MKS/MKRS, MCPS,LKPS, LBPS,MBPS, UBPS,LBHS, RBPS,TPS,DKPS, DKPS-04	動作圧力の不足	設定されている動作圧力がとても小さい	商品ページで指定されている値にしたがって最低使用圧力を設定してください。
			エア(オイル)の漏れ、詰まり、配管の途中でせき止められている、圧力供給部の故障など	配管、クランパ、圧力供給部を確認してください。
			アプリケーションに対して動作圧力が不十分	動作圧力を上げるか、開放圧力を下げたクランパを使用してください(特殊品)。またはお問い合わせください。
クランパがクランプ状態にならない/クランパ力が不足している	MK/MKR, MCP,LKP, KWH,KBH	動作圧力の不足	設定されている動作圧力がとても小さい	商品ページで指定されている値にしたがって最低使用圧力を設定してください。
レスポンスタイムが長すぎる/クランパが開くまでに遅れがある	MKS/MKRS, MCP,MCPS, LKP,LKPS, LBPS,MBPS, UBPS,RPBS, TPS,DKPS, DKPS-04	エアの供給不足	エアバルブが小さすぎる	流量が大きいバルブを選定してください。
			エアバルブとクランパの間の配管が長すぎる	エアバルブとクランパの間の配管を最短にしてください。
			クイックエギゾーストバルブかエアフィルタが塞がれている	クイックエギゾーストバルブとエアフィルタの開口部が塞がれていないことを確認し、必要に応じエアフィルタを反対側に移動させてください。
	KWH,KBH, LBHS	オイルの供給不足	クイックエギゾーストバルブかエアフィルタが詰まっている	エアフィルタの交換・清掃をしてください(NBKではエアフィルタ単体での販売は行っておりません)。
			エアバルブとクランパの間の配管が長すぎる	エアバルブとクランパの間の配管を最短にしてください。
			エアバルブが小さすぎる	流量が大きいバルブを選定してください。
エア漏れの音が聞こえることがある	MKS/MKRS, MCP,MCPS,LKP, LKPS,LBPS,MBPS, UBPS,RPBS,TPS, DKPS,DKPS-04	本体の外側から漏れている	内部のシールの位置がずれている	5秒以内にクランパを20回以上開閉させてください。
		エアコネクションから漏れている	しっかりとエアコネクションが接続されていない/配管が不良品である	エアコネクションと配管を確認し、必要な場合は交換してください。
		部品の摩耗	クランパの寿命	クランパを交換してください。
オイル漏れ、オイルの不足	KWH,KBH, LBHS	本体の外側から漏れている	内部のシールの位置がずれている	5秒以内にクランパを20回以上開閉させてください。
		オイルコネクションから漏れている	しっかりとオイルコネクションが接続されていない/配管が不良品である	オイルコネクションと配管を確認し、必要な場合は交換してください。
		部品の摩耗	クランパの寿命	クランパを交換してください。
保持力、保持トルクの不足	HK/miniHK/HKR, MK/MKR, MKS/MKRS, MCP,MCPS, LKP,LKPS, KWH	レールに適したクランパを使用していない	クランパとレールの寸法公差が合っていない	NBKサイトの選定ナビでクランパとレールが適合しているかを確認してください。
			取り付け先が十分な剛性を有していない	クランパの取り付け用の面の全面が、十分な剛性を持つテーブル・ベースなどと接する必要があります。
			クランパが変形している	取り付けねじが緩んでいるか、強度区分が間違っている
	LBPS,MBPS, UBPS,KBH, LBHS,RPBS	レールに適したクランパを使用していない	クランパとレールの寸法公差が合っていない	NBKサイトの選定ナビでクランパとレールが適合しているかを確認してください。
			取り付け先が十分な剛性を有していない	クランパの取り付け用の面の全面が、十分な剛性を持つテーブル・ベースなどと接する必要があります。
			クランパが変形している	取り付けねじが緩んでいるか、強度区分が間違っている
ブレーキの摩耗	ブレーキの最大サイクル数に達した	クランパを交換してください。ブレーキのみの交換は不可能です。		

不具合	対象シリーズ	理由	考えられる原因	解決策
保持トルクの不足	TPS,DKPS, DKPS-04	シャフト公差が許容範囲外	シャフト公差が許容範囲外	技術データを確認してください。
		クランパが変形している	取り付け先が十分な剛性を有していない	クランパの取り付け用の面の全面が、十分な剛性を持つテーブル・ベースなどと接する必要があります。
			同心度の誤差	技術データを確認してください。
		同心度の誤差	シャフトとクランパの取り付け面が仕様に合わせていない	クランパをシャフトから取りはずし、取り付け面を使用に合わせて加工しなおしてください。
変位抵抗が高すぎる	MBPS,UBPS, RBPS	ブレーキパッドがレールやガイドに接触している	設定されている動作圧力がとても小さい	ガイドレールの寸法公差を確認してください。
			クランパの取り付け不良	取り付けねじを緩め、組立説明書に従って取り付けなおしてください。
		シールによる摺動抵抗の増加	潤滑状態が悪く、シールによって抵抗が増加している	シールによる摺動抵抗は、サイズや使用条件の影響により300N程度に達する場合があります。それ以上の場合は、お問い合わせください。